

政務研究活動報告書

会派名 「自由の風」

令和6年度の政務調査費の実績は次のとおりです。

主として安芸市と芸西村の強みであり、またその経済の中核であるハウス農業の将来像を求めた政務活動を行った。

生産者が直接販売を行い、サービス産業と連携することで、農業の六次産業化を目指すケースを重点的に行った。当然だが、経営センスのない農家や一次産業経営者に、行政がいくら支援を行っても実らない。こういう人達に補助や支援を行うのは問題であるケースがいくつもあった。当然、本県にもあった。

調査対象は日程の関係で日帰りばかりとなったが、他地域の真似をする施設はほとんどが成功と言えなかった。

また、全国的にも人気施設といわれる公共、民間施設の調査を行い本県への資料とアイデアとして記録した。

とにかく現物と現場を「見る」ことに重点を置いた。

また、多くの県内外の一般民と対話することで、役人や当局の担当者との会話では聞けない「本音」の聴取ができた。長い経験から当局や役人の話はきれいごとが多くて、重要とは言えない。

現地の視察、目視、個人との対話を支える基礎部分の数値は、ネットや端末機器で調べた。